

茂原七夕まつり開催時 火気取り扱い等の注意事項

茂原七夕まつり実行委員会からのお願い

発電機は、次のことに注意してください。

- 発電機や燃料（ガソリン、軽油など）容器は、火を使用する器具から遠ざけて設置し、直射日光の当たらない場所や風通しの良い場所に保管しましょう。
- 携行缶のキャップを外す際は、火気の無い所でエア調整ネジを緩め、缶内に圧縮された空気を逃がしてから外しましょう。
- 発電機に燃料を補給するときは、必ずエンジンを止め、入れ過ぎてあふれないようにしましょう。
- 発電機や燃料容器は、錆びて燃料が漏れているものは絶対に使用せず、転倒しても燃料が漏れないよう、容器のキャップをしっかりと閉めてください。
- 特にガソリンは揮発性が高く、すぐに引火します。燃料を補給するときは、火を使用する器具から遠ざけ、また、たばこの火は消してください。
- ガソリンを入れる専用の容器は、金属製の缶でなければなりません。

コンロなど火を使用する器具及びプロパンガスボンベは、次のことに注意してください。

- ガスボンベは、転倒しないようバンドなどで固定しましょう。
- 直射日光の当たらない場所や風通しの良い場所に保管しましょう。
- 古くなったガスホースは、穴があいていることがあります。使う前に点検して、穴が開いていたら新しいものと交換してください。
- ガスホースを踏んだり、物ではさんだりしないようにしましょう。穴が開いてしまいます。
- ガス器具やガスボンベとホースの接続部分は、ホースバンドでしっかりと固定しましょう。
- 卓上式カセットコンロを使うときは、ボンベの収容部分を鉄板などで、おおわないようにしましょう。爆発する危険があります。

事故のないよう、火災予防に、ご協力ください！

※、火気の手配について当局で見回り、点検等行う場合がありますのでご了承ください。